2023年6月　吉日

公益社団法人 日本地すべり学会
会員及び東北支部協賛企業　各　位

公益社団法人 日本地すべり学会東北支部
支部長　森口　周二

公益社団法人 日本地すべり学会東北支部
２０２３年度第2回講演会ならびに災害調査報告会（ライブ配信）のご案内

平素より東北支部事業に対して格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

東北支部ではこれまでのシンポジウムに変えて、より気軽に参加していただける講演会を企画し、5月に第1回講演会を多くの参加を得て開催しておりますが、第2回講演会を下記のとおり実施する運びとなりました。支部会員の皆様からリクエスト頂いた講演会テーマの一つ “AI技術の活用”に関連するものとして、斜面の安定性や地すべり発生機構等の検討ツールとしての応用事例を、秋田大学大学院准教授の荻野俊寛氏に講演して頂きます。

また、講演会に引き続いて2022年12月に山形県鶴岡市西目地区で発生した土砂災害(地すべり)に関する、東北支部有志調査団の調査報告会を別紙のとおり開催することとしました。ごく限られた調査・検討内容ではありますが、地形・地質や地形改変、水文解析などのアプローチを今後の斜面防災分野に活かすべく、会員内で情報共有や意見交換をする機会とできればと考えております。

募集範囲は日本地すべり学会員を原則として、東北支部協賛企業までとさせていただきますが、多くの関係者の皆様のご参加をお待ちしています。

記

1. 日　時　　2023年7月28日(金)　　13：00～17：00
   〇13：00～14：00（60分）　第2回講演会
   講　師　　秋田大学大学院理工学研究科准教授　　荻野　俊寛 氏
   演　題　　「地すべり地の動態観測へのデータサイエンスの応用事例
   ― 状態空間モデルによる間隙水圧のベイズ推定 ―」
   〇14：15～17：00（120分）山形県鶴岡市西目地区における土砂災害に関する調査結果報告会
   ―　別紙のとおり　―
2. 形　式　　ハイブリッド形式(一般受講者はライブ配信)
   ・発表会場　　(株)復建技術コンサルタント4F大会議室
   ・オンライン参加　Microsoft Teams利用
3. 参加費　　無料

＊なお、**(一社)建設コンサルタンツ協会CPD認定プログラム(3.4単位)取得予定**ですが、講演会と災害報告会を通して参加いただくことを原則とします。また、オンライン参加の方のCPD参加証は、参加の確認として終了後に簡単なアンケートを事務局に提出していただき、確認が取れた方にのみ発行することといたします。

参加申込みは、別紙申込書にご記入の上、**2023年7月21日(金)**までにメールでお申し込みください。

＊申し込み先　　(公社)日本地すべり学会東北支部　事務局
株式会社　復建技術コンサルタント　(事務局　大澤・甲斐)
E-mail　landslide-tohoku@sendai.fgc.co.jp

2022年12月に発生した山形県鶴岡市西目地区における
土砂災害に関する調査結果報告会　プログラム

2022年12月31日に山形県鶴岡市西目地区において発生した土砂災害(地すべり)により、斜面直下の人家をはじめ住宅を含む17棟が倒壊する被害が発生した。また、この災害により2名の尊い命が奪われるなど、全国的にも報道されたことで注目を浴びる結果となった。発災直後より山形県と鶴岡市の要請を受け、(公社)日本地すべり学会東北支部の八木浩司氏(山形大学名誉教授)が現地調査と復旧に向けたアドバイスを行ってきた。

（公社）日本地すべり学会東北支部では有志による調査団を設置し、被害調査・被害メカニズムの解明に当たる目的で、2023年4月23日に現地調査を実施した。調査は地すべりの発生機構や地質、地形変化、地下水、対策工や今後に向けた提言などについて取りまとめを行ったので下記日程により報告会を実施するものした。

なお、本報告会は日本地すべり学会会員ならびに東北支部協賛企業の範囲とし、公開で開催する。

主催：(公社)日本地すべり学会東北支部
日時：2023年7月28日（金）14:15～17:00（予定）
会場：東北支部事務局会議室及びオンライン配信(MS Teams)

１．開会の挨拶
森口　周二（東北支部支部長、東北大学災害科学国際研究所）　14:15～14:20
２．調査報告　14:20～16:30（120 分休憩除く）
①　被災地周辺の地質と風化状況　（山形大学 本山　功・井村 匠）
②　地形復元から見た地形変化の影響
（山形大学 八木浩司、防災科学研究所 佐藤昌人・山田隆二、
奥山ボーリング 林　一成・ディーパック ラジュ バート）
③水文解析から見た地下水変化予測　（水文企画 渡辺　修）
―　休憩(10分)　―
④風化による土質劣化と土質特性　（国土防災技術　柴崎達也）
⑤初期救命活動　（消防研究センター 新井場公徳）
⑥西目地区地すべり対策について　（山形県、日本工営 工藤唯志）
⑦まとめと今後に向けて　（山形大学 八木浩司））
３．意見交換（ディスカッション）　16:30～16:55（25分）
４．閉会の挨拶
高見　智之（東北支部副支部長、国際興業）　16:55～17:00

＜問合わせ先＞
(公社)日本地すべり学会東北支部事務局
株式会社 復建技術コンサルタント内　事務局　大澤宏明・甲斐美伎
E-mail　landslide-tohoku@sendai.fgc.co.jp　Tel　022-262-1234